

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	2013年1月1日～2017年3月31日にEGFR遺伝子変異陽性非小細胞肺癌に対して抗PD-1抗体による治療を受けられた方			
② 研究課題名	EGFR遺伝子変異陽性進行非小細胞肺癌に対する抗PD-1抗体治療の後向き探索研究			
③ 実施予定期間	承認日 ～ 2018年12月			
④ 実施機関	静岡がんセンター病院および研究所			
⑤ 研究代表者	氏名	村上 晴泰	所属	静岡がんセンター呼吸器内科
⑥ 当院の研究代表者	氏名	村上 晴泰	所属	静岡がんセンター呼吸器内科
⑦ 使用する検体・データ	既に採取された組織検体			
⑧ 目的	がん局所での免疫応答を活性化しうる薬の開発が進み、肺癌においても抗PD-1抗体(ニボルマブ、ペンブロリズマブ)が承認されました。これらの薬剤はPD-L1の発現が高い症例でより効果があることが示されていますが、EGFR遺伝子変異陽性非小細胞肺癌に対しては効果が乏しいとの報告があります。原因の一つとしてEGFR陽性症例ではPD-L1の発現頻度が低いことが挙げられますが、その機序は明らかになっていません。本研究では、EGFR変異陽性非小細胞肺癌において、EGFRチロシンキナーゼ阻害剤による前治療の後に抗PD-1抗体による治療を施行した症例について、免疫染色やがん関連遺伝子の解析を行い、その詳細を明らかにすることを目的とします。			
⑨ 方法	EGFR遺伝子変異陽性進行非小細胞肺癌でEGFRチロシンキナーゼ阻害剤の内服後に抗PD-1抗体を投与された患者さんの診療録から、必要な情報を事務局で収集し、解析を行います。また、既に採取された組織検体を用いて、がん関連遺伝子変異解析および免疫制御関連分子の染色を行い、発現パターンを確認します。患者さんの負担となる追加検査を行うことはありません。			
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2017年5月31日		
⑪ 公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑬ 知的財産権	知的財産に関する権利(特許権等)は、静岡がんセンターに属します。			
⑭ 利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮ 資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯ お問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222(内線3379)
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。